

Water Pressure 法による十二指腸 ESD に関連した便失禁の影響因子についての検討の 情報公開

1 . 研究の対象

2019 年 8 月から 2021 年 2 月に当院で表在性非乳頭部十二指腸腫瘍に対して Water Pressure 法による十二指腸粘膜下層剥離術(十二指腸 ESD)を行った症例です。

2 . 研究目的・方法・研究期間

目的：十二指腸 ESD 術中・術後の便失禁の頻度およびリスクについて検討することです。

方法：カルテ情報による後方視的検討です。

研究期間：実施承認日から 2021 年 12 月 20 日です。

3 . 研究に用いる試料・情報の種類

・検査画像、テキスト情報（病理診断情報/臨床診断結果/病変サイズ/肉眼形態分類/部位情報 など）です。

4 . 外部への試料・情報の提供はありません。

5 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：名古屋大学病院看護部 3N 看護師長 恵川 綾子

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65 電話 052-744-2172 内線 2944